



umango

## Windows インストール手順書

# 目次

目次 .....	2
1. インストール要件 .....	3
2. ハードウェアの最小仕様 .....	3
3. サービスログオンアカウントに関する考慮事項 .....	4
4. ファイアウォール、ポート、プロキシ .....	4
5. インストールチェックリスト .....	6
6. インストーラ実行 .....	7
7. ライセンスの有効化 .....	13

## 1. インストール要件

Umango を実行するには、さまざまなサードパーティ アプリをインストールする必要があります。

インストール時に利用できない場合は、Umango インストーラーがインストール プロセス中に、以下のアプリを自動的にダウンロードしてインストールしようと試みます。

- Visual C++ 2015
- .Net 6.0
- SQL Server 2017 Express

Umango インストーラーを実行する前にこれらのアプリを事前にインストールすることも、Umango インストーラーでアプリを自動的にインストールすることもできます。

## 2. ハードウェアの最小仕様

- x64 ベースのプロセッサ
- 4 コア CPU、1.4GHz 以上
- メモリ：最低 4GB、推奨 8GB 以上
- ディスク空き容量：アプリケーション用に 3GB、加えて 10GB 以上の空き容量
- ネットワークアダプター（ネットワーク経由で Umango サーバーにアクセスする場合）

### 3. サービスログオンアカウントに関する考慮事項

システムを実行するために使用するサービスアカウントについては、ローカルおよびネットワーク、データベース、認証サーバー、クラウドシステム全体で必要なすべてのタスクを実行できるよう、必要な権限が付与されていることを確認する必要があります。

たとえば、Windows 環境では、Windows サービスのログオンアカウントはデフォルトで「Local System」になっていますが、多くの場合このアカウントでは不十分であり、より適切で権限の高いユーザーアカウントに変更する必要があります。

インストールプロセス中にこのアカウントの入力を求められます。

### 4. ファイアウォール、ポート、プロキシ

Umango がネットワークおよびクラウドサービスと通信するには、さまざまなポートおよび URL へのアクセスが必要です。

Port 番号	Type	説明	備考
50080	TCP	Web Service	重要: ダッシュボードや複合機(MFD)からのすべてのサーバーリクエストの主要な通信手段
50081	TCP	Messaging	ダッシュボード内の Web ソケットメッセージング
50021	TCP	FTP	複合機(MFD)用の組み込みアプリが必要な場合のみ使用
40022-40037	TCP	Passive FTP ports	複合機(MFD)用の組み込みアプリが必要な場合のみ使用
50082	TCP	TWAIN Scanning	デスクトップ TWAIN スキャンを使用する場合のみ必要
161 & 162	UDP	SNMP	デバイス検出およびドライバとのネゴシエーションに使用
389	TCP	LDAP	LDAP レックアップを実装している場合にのみ必要
445	TCP	Network file copy	一部のコネクターでCIFS/SMBを使ってファイルをネットワーク先にコピーする場合に必要
443	TCP	Connector web services	一部のコネクターが Dropbox, Onedrive, SharePoint などの Web サービスと安全に通信するために使用
443	TCP	Cloud AI requests	クラウドAIが有効な場合、AIサーバへの安全な https リクエストに使用
443	TCP	License checkins	Umango がライセンスの有効性、ソフトウェアの更新情報、ページ使用量をライセンスサーバと同期する際に使用

## Primary URLs

AI リクエストやライセンスのアクティベーション、同期、チェックインを行うために、以下の URL が Umango サービスからアクセス可能である必要があります：

- ◆ [https://\\*.umango.com/\\*](https://*.umango.com/*)

ABBYY License Manager を使用してライセンス認証を行う場合、または Umango のアクティベーション時に自動的に ABBYY を認証する場合は、以下の URL が LicenseManager.exe アプリケーションからアクセス可能である必要があります：

- ◆ [https://\\*.umango.com/\\*](https://*.umango.com/*)

詳細情報は、以下のリンクを参照してください。

Umango が使用するポート：

<https://umango.com/KB?article=109>

Umango がアクセスする必要のある URL：

<https://umango.com/KB?article=142>

## 5. インストールチェックリスト

- 最新バージョンのインストーラーをダウンロードした
- ハードウェアが最小要件を満たしている
- Umango の製品キーを所持しており、アクティベーションの準備がで  
きている
- サービスログオンアカウントのユーザー名とパスワードを所持してお  
り、このアカウントに Umango が実行する必要のあるすべてのタスク  
を実行するための必要な権限があることを確認した
- Umango が必要とするネットワークやクラウドリソースにアクセスで  
きるよう、ファイアウォールまたはプロキシの設定を準備済みである

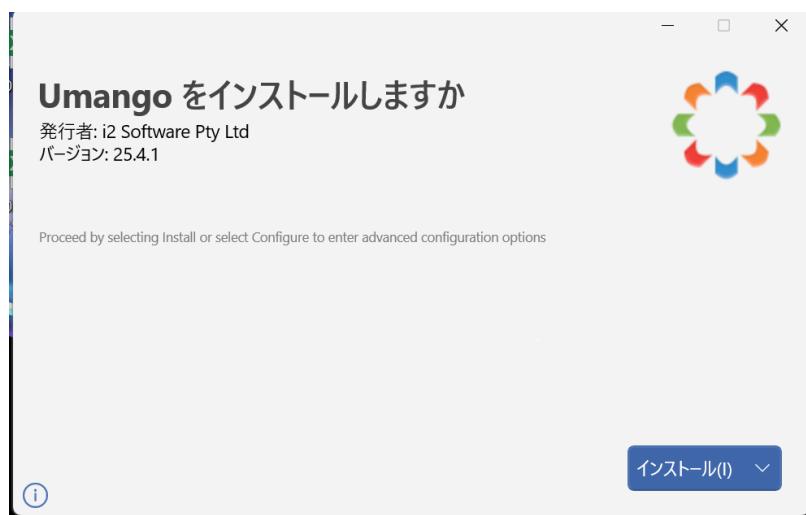
## 6. インストーラ実行

### ステップ 1：構成オプションの選択

この最初のステップでは、インストール中にどれだけ詳細な設定を行いたいかを尋ねられます。

「インストール」を選択すると、基本的なオプションのみが表示されます。

このガイドでは「構成」を選択した前提で、すべてのインストールオプションが表示される手順を説明します。

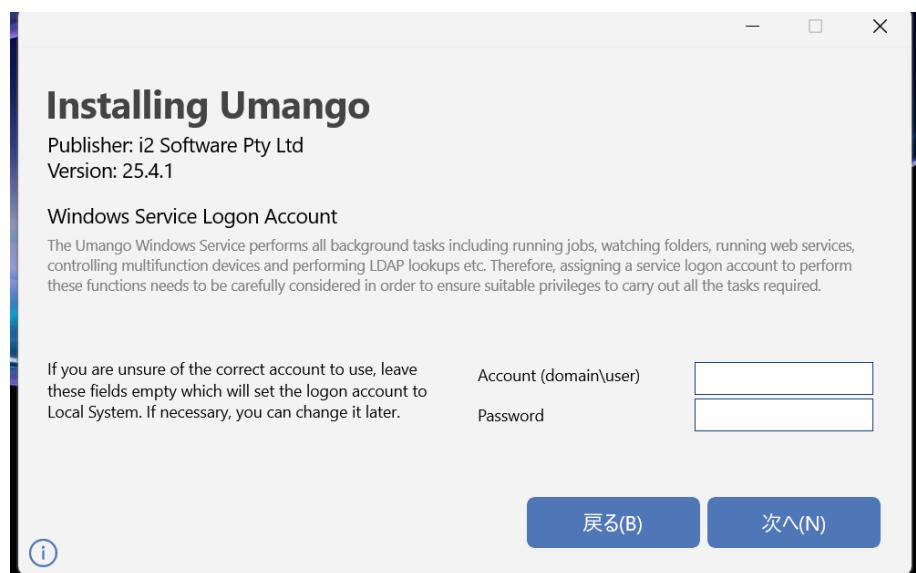


## ステップ 2 : Windows サービスのログオンアカウント

本ドキュメントの前半でも説明したとおり、サービスログオンアカウントの選択は非常に重要です。

現時点でのアカウントを使うか不明な場合は、フィールドを空白のままにすると、Umango は一時的に「Local System」アカウントを使用します。

この設定は後から「サービスの設定」でいつでも変更可能です。



### ステップ 3：インストール先フォルダの指定

多くの場合、インストールパスはデフォルトのままで問題ありません。

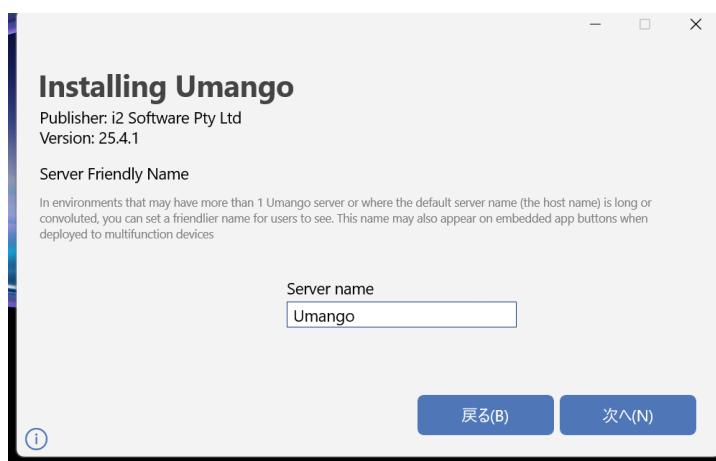
ただし、必要に応じて Umango をローカルドライブ内の別の場所にインストールすることもできます。



### ステップ 4：サーバー名の指定

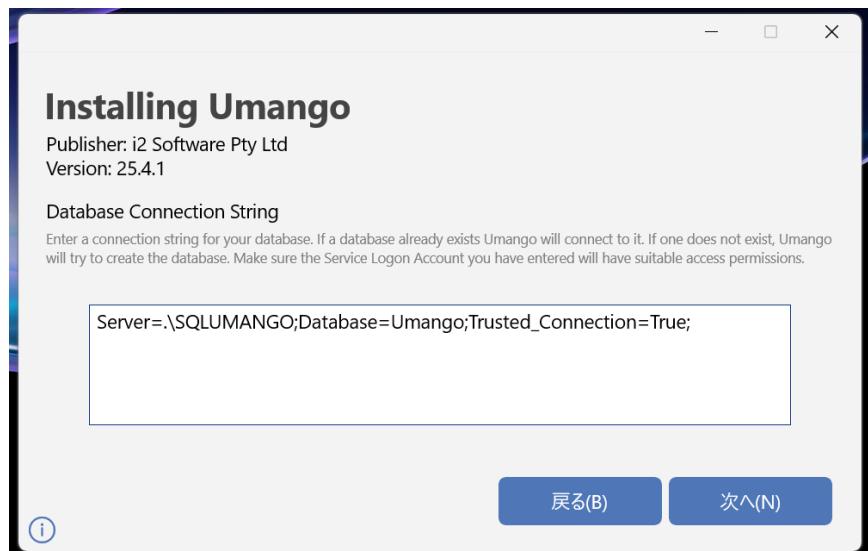
Umango サーバーを簡単に識別できるように（特に複数の Umango サーバーを運用する場合）、一意のサーバー名を設定してください。

通常はデフォルトの「UMANGO」が最適です。



## ステップ 5：データベース接続文字列

事前にデータベースを手動で構成していない限り、この接続文字列はデフォルトのままにしておくのが推奨されます。



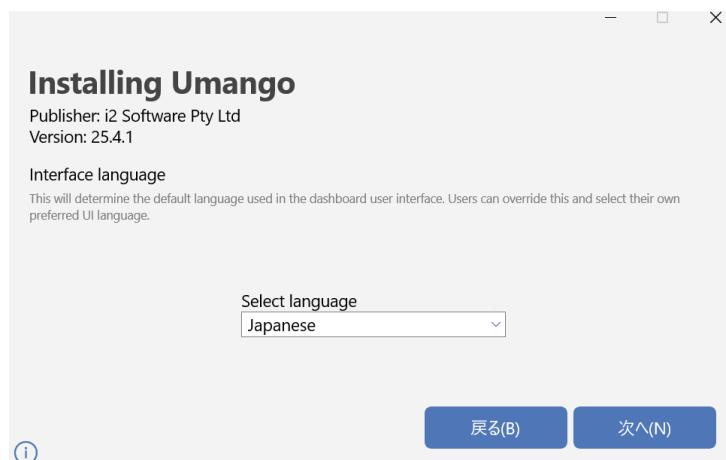
データベース接続で何か問題があった場合は、レジストリエディタの【コンピューター¥HKEY\_LOCAL\_MACHINE¥SOFTWARE¥Umango】から、DBConn の値を確認してください。空白だった場合は、以下を入力してください。

```
Server=.\SQLUMANGO;Database=Umango;Trusted_Connection=True;
```

## ステップ 6：ローカライゼーション言語

サーバーの言語設定を最適な言語に設定することで、ユーザーの UI が自動的に適切な言語で表示されます。

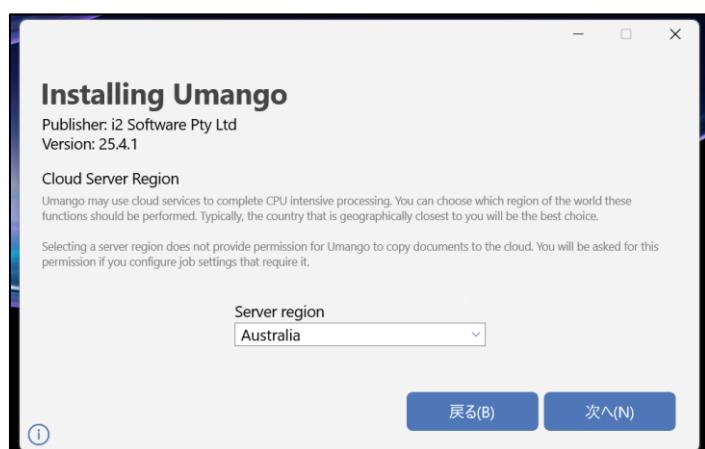
ユーザーはダッシュボードにログイン後、UI の言語を変更することも可能です。



## ステップ 7：クラウドサーバーのリージョン

Umango を実行するサーバーに地理的に近いクラウドリージョンを選択してください（クラウド上で動作している場合）。

一時ファイルの保存場所にも関係するため、適切なリージョン選択はアップロード速度に影響します。



## ステップ 8 : EULA (エンドユーザー ライセンス契約) への同意

続行する前に、エンドユーザー ライセンス契約を必ず読み、同意してください。



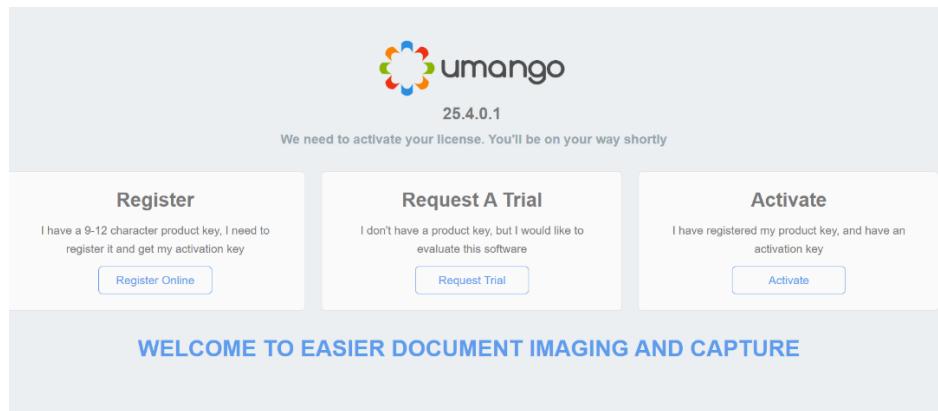
インストール完了！URL をクリックして Umango ポータルを開きます。



## 7. ライセンスの有効化

### ステップ 1：プロダクトキーを登録

アプリケーションアイコンから Umango ポータルを開くか、ポータルアドレスにアクセスした後、ブラウザで Umango を開きます。インストーラ実行手順のステップ 2 での操作を元にログインした後、「Register Online」をクリックしてください。



弊社からお渡しした 9 - 1 2 行のプロダクトキーや会社名などの情報を入力した後、「Register」をクリックします。

(※全ての項目を入力する必要があります)

(※住所を適切なフォームで入力しないと"Register"が表示されません)

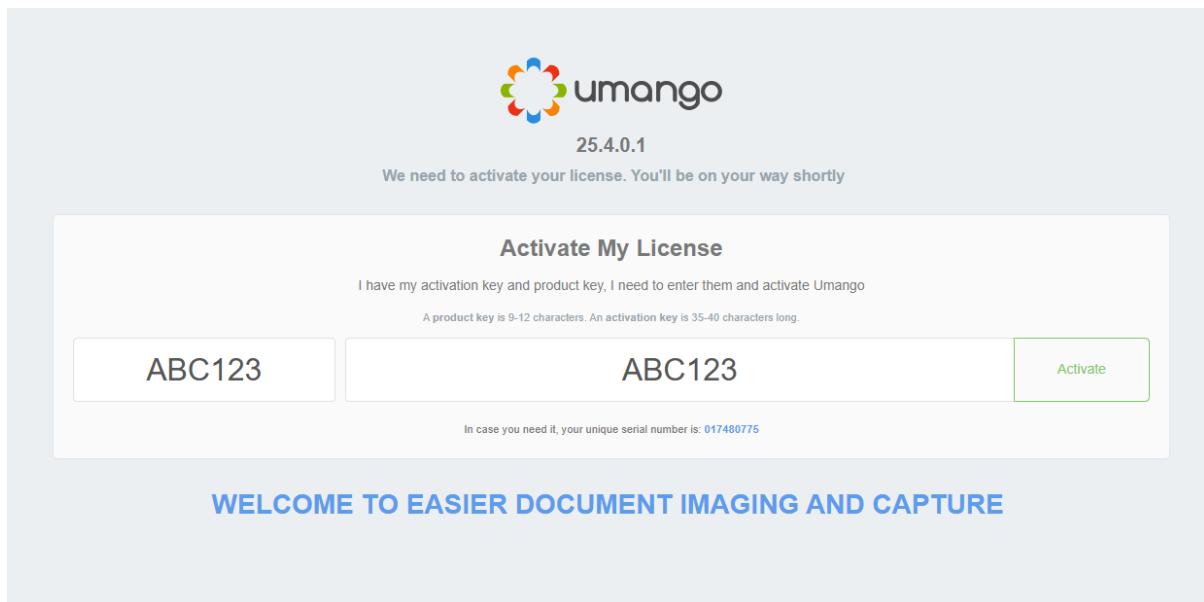
The form is titled 'Registering Your Product Key' and states 'All Fields Are Required'. It contains fields for Product Key, Company Name (with a note: 'Owner of the software license'), First Name and Last Name (with a note: 'Name of primary contact person'), Email (with a note: 'Email of primary contact'), Phone (with a note: 'Phone of primary contact'), and Country (with a dropdown menu showing 'Japan'). A green box at the bottom left says 'Address Validated' with the address '日本、〒651-0085 兵庫県神戸市中央区八幡通 3 丁目2-5' and coordinates 'Lat: 34.6909842 Long: 135.1977938'. At the bottom, there is a 'Street Address' input field with placeholder text 'Start typing: the address will auto-fill' and a 'Register' button.

## ステップ2：ライセンスアクティベート

アクティベーションページで、「Active」ボタンをクリックしてください。

左側のフォームにプロダクトキーを入力し、右側のフォームにアクティベーションキーを入力します。

「Active」ボタンをクリックしてください。



お疲れ様でした。

以上でインストール作業は全て完了です。